

令和 8 年 9 月 吉日

各 位



一般社団法人 IPH工法協会

〒733-0861 広島県広島市西区草津東1丁目11-51

TEL : (082)961-5781 FAX : (082)272-7276

Mail : info@iph-v.com

第 10 回 コンクリート構造物の維持管理に関わる講習会のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は多大なご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今年度も名古屋大学大学院工学研究科 中村 光 教授のご協力を得て、「コンクリート構造物の維持管理」をテーマとした講習会を名古屋大学にて開催いたします。

今回は、第 10 回という節目を記念し、日本大学工学部土木工学科 岩城一郎教授をお迎えして、基調講演をはじめ、特別なプログラムを予定しております。Zoom による聴講も可能ですので、ぜひお申し込みください。

また、講習会会場にご参加の方を対象に、名古屋大学ニューブリッジ施設見学会を開催いたします。
(12:30~13:30/定員 30 名/別紙参照)皆様の奮ってのご参加を心よりお待ちしております。

敬具

記

日 時 : 令和 8 年 10 月 15 日(木) 14 時 00 分~17 時 00 分 (受付 13:30~)

場 所 : 名古屋大学 ES 総合館 1 階 ES ホール

対 象 : コンクリート構造物の維持管理にご関心がある官民の技術者、研究者、学生

C P D :  本講習会は土木学会 CPD (2.7 単位) 対象講習会です。

※土木学会以外の団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。

他団体が運営する CPD 制度に関する内容については回答いたしかねます。

※CPDプログラム受講証明書を発行するにあたり、Zoom聴講の場合は受講して得られた学びや気づき(所見)を100文字以上記載し提出していただく必要があります。

定 員 : ES ホール 150 人 / Zoom 聴講 200 人 (どちらも先着順で受け付けます)

受 講 料 : 無料

申 込 : QRコードを読み取り必要事項をご記入の上お申し込みください。ご不明な点がございま

したら事務局 上田まで電話またはメールでお問い合わせ下さい。

申込URL (google フォーム)

<https://forms.gle/hmekqG2DL6kbKPqXA>



第 10 回 コンクリート構造物の維持管理に関わる講習会

次 第

14:00～14:05	開会・来賓挨拶	国土交通省 中部地方整備局 名古屋国道事務所長 神田 忠士 氏
14:05～14:45	基調講演	演 題：「日本のインフラ危機」を脱するには？ 講 師：日本大学工学部土木工学科 教授 岩城 一郎 氏
14:45～15:05	講 演 ①	演 題：「断面修復部の健全度評価と修復後の構造性能評価」 講 師：名古屋大学大学院工学研究科 教授 中村 光 氏
15:05～15:20	講 演 ②	演 題：「補修後の安心につなげる弾性波技術」 講 師：京都大学成長戦略本部インフラ先端技術産学共同研究部門 特定助教 奥出 信博 氏
15:20～15:35	講 演 ③	演 題：「名古屋国道事務所管内のインフラメンテナンスについて」 講 師：国土交通省 中部地方整備局 名古屋国道事務所 事務所長 神田 忠士 氏
15:35～15:50	事例発表	演 題：「IPH工法を活用した土木・建築・歴史的建造物の補修事例紹介」 発表者：（一社）IPH工法協会 技術積算委員長 高木 賢一朗 氏
15:50～16:00	休 憩（10分）	
16:00～16:55	パネルディスカッション	テーマ：「メンテナンスサイクルは本当につながっているか」 ～点検・診断・措置・記録の課題と未来～ 【登壇者】 中村 光 氏（コーディネーター） 岩城 一郎 氏 奥出 信博 氏 神田 忠士 氏 高木 賢一朗 氏
16:55～17:00	閉会挨拶	一般社団法人 日本コンクリート診断士会 事務局長 竹内 祥一 氏

※ 各講演の質疑については、パネルディスカッションの中で行います